



左：宮内浩二郎三股町教育長 右：木佐貫辰生三股町長



左：池田宜永都城市長



頑張ってきます！と碓井先生



生徒会長からの応援の言葉



都城市長表敬訪問



三股町長表敬訪問

## ハンガリーについて



# ハンガリー派遣開始

ハンガリーの高校へ教育や文化交流を  
目的として碓井敦登先生が派遣されました。

十月十二日（火）に、ハンガリー国ハイドゥナーナーシュ市にあるクルーシ・チョマ・シャンドール高校へ本校の剣道部コーチである碓井敦登先生が派遣されました。

二〇一五年にクルーシ・チョマ・シャンドール高校と協定を締結し、この派遣はその協定を基に実現したものです。教員の交換交流からはじめ、生徒交換や教育や文化の交流を図っていく事を目的としています。

碓井先生は、クルーシ・チョマ・シャンドール高校での体育や剣道の授業のほか、ハンガリー国内だけでなく欧州全土を視野に入れた日本語や剣道の指導を通じて、文化及び教育の交流を行います。この他、今後は高大連携の一環として本校からの欧州の国立大学医学部への進学実現に向けた環境整備が計画されています。

今回の派遣に伴い行われた、都城市長及び三股町長、教育長への表敬訪問では、「若い力を発揮し頑張ってください。日本の文化をしっかりと伝えて欲しいです。」と激励の言葉を頂きました。

碓井先生は、「自分の可能性を信じて、自分がどこまで出来るのか挑戦したいです」と意気込みを語ってくれました。碓井先生のハンガリーでの活躍を期待します！

派遣期間は、平成二十八年十月より二年間

ブダペストに首都を置く中央ヨーロッパの国です。山脈に囲まれた平原に広がるハンガリーは大陸性の気候で四季もあり、東欧の歴史が感じられる街並みが広がります。温泉大国でもあり観光客も多いのが特徴です。日本との時差は8時間。サマータイムで7時間。







晴れ渡る青空の下、合同体育が行われました。これは、雨天中止となった体育大会のプログラムを縮小して行われたもので、生徒会や3年生が中心となり大いに盛り上がりました。今年度は、各団をまたいで全員が一致団結し互いに協力し合うなど1つの目標に向かって素晴らしい行事を作り上げてくれました。競技では、男子騎馬戦や女子竹取物語など熱い闘いが繰り広げられ、本校伝統の応援パフォーマンスでは、各団ともに放課後の短い時間を利用し練習を重ねたダンスや、統一された衣装で会場を沸かせました。



夏休み明けの限られた練習期間の中、天候不良などで準備や練習に苦労する場面もありました。しかし、逆境に負けない強い思いが全員を結束させ、学校全体がひとつにまとまった素晴らしい思い出の一つとなりました。これからさらに飛躍していく生徒達にご期待ください。



*“For the students who will accomplish with faithfulness”*

## The 60th All Miyazaki Senior High School English Recitation Contest

### 第60回宮崎県高等学校 英語スピーチ コンテスト出場 TUADA 君 暗唱の部 第3位！

宮崎県高等学校教育研究会英語部会が主催する第60回宮崎県高等学校英語スピーチコンテストが宮崎県立図書館で行われました。本校2年普通科グローバルコースより、弁論の部へ黒松侑華さん(真幸中)、暗唱の部へ山元結花さん(庄内中)、TUADA AJ MANIEL 君(有水中)が参加し、TUADA 君(有水中)が見事3位入賞しました。



AJ 君は、Charles Chaplin の The Great Dictator を、山元さんは Malala Yousafzai の The Nobel Peace Prize Winner Speech を感情豊かに発表しました。弁論の部では、黒松さんが Perspective をタイトルとして、「私が誰も信じられなくなった時に、恩師が救ってくれたように、今、1人で悩み、苦しんでいる人がいたら、あなたは1人じゃない、きっと側に味方がいると伝えたい！」発表し、その強く素晴らしい思いに会場からも感嘆の声が上がりました。大会ではジェスチャーや声の強弱など、感情を込めた表現が必要となり、毎日練習を繰り返した努力と素晴らしい英語スピーチ力は生徒あっちの模範であるとともに本校の誇りです。



左から、山元さん、TUADA 君、黒松さん



表彰を受ける TUADA 君

*“For the students who will accomplish with faithfulness”*





## 都城東から世界へ！ To the world from Miyakonojo Higashi

～日本の未来をささえ、グローバルな舞台で活躍できる『人材』を育成します～

本校が推進している『グローバル教育』を、海外での語学研修を経験した生徒や活躍中の *English Teacher* の感想や気持ちを通して伝えていくページです。

### 語学研修 NOW

フィリピン語学研修に参加している  
生徒達の声をおとどけます



出発前は、ホストファミリーが自分を受け入れてくれるか、食べ物や治安、フィリピンの人達とうまくやっていけるかなど、とても不安でした。しかし、出迎えてくれたホストファミリーは、とても優しく、本当の家族のように接してくれました。また、ご飯はとても美味しく、笑いが絶えない楽しい生活です。最初の研修先である高校では、恥ずかしくて自分から話しかけられませんでした。フィリピン人の生徒がどんどん声をかけてくれたので、少しずつ話ができるようになり、友達もたくさんできました。次の研修は大学でしたが、大学生たちもすぐフレンドリーに接してくれて、楽しく過ごすことができました。はじめは通じなかった英語も少しずつ伝わるようになり、今ではだいぶ話せるようになりました。語学研修を通して、コミュニケーションをとることの大切さや、自立することの大切さを学ぶことができました。また、両親の想いも知ることができ、沢山いい経験をさせていただいていると改めて感じました。帰国後もフィリピンでの経験を生活に活かしていきたいと思います。

### Inevitability of Change

**Change is the law of life and those who look only to the past or present are certain to miss the future. -JFK**

Ever since we arrive to Miyakonojo Higashi High School we decided to be advocates of change. Change in a sense that students will be able to discover their skills when it comes to speaking in English that they may become effective communicators and internationally competitive; and we too have experienced change.

Change, in a form of new friends and new experiences. We were able to experience new faces and language. But we have been more welcomed than we hope to receive.

First of all, the teachers: they have been so nice to us. Although we are all shy girls we are often approached by a good number of teachers in order to guide, help, or to communicate with. We

appreciate those teachers who have tried to talk and build rapport with us. We enjoy learning about Japanese culture, how they share about their experiences and how connected they are to their past. We are also happy to share our culture as they show interest. Also, we appreciate their generosity, and we do our part to give back in return their kindness through tokens or by simply helping them in matters concerning school.

Secondly, the students: all the fun experiences in teaching, learning, and communicating with them. We admit, it is challenging but the experience was worth it. We enjoyed the sports day and the open campus. Seeing these students learn new things from us became our inspiration to become better. As teachers, we love nothing more than teaching and seeing our students grow.



After all, we are working hard for these children's future.

We contribute fun and interactive teaching strategies and new lessons to tingle the mind of our learners. We hope to finish the bulletin board, if time permits, in order for students and teachers to interact with it and learn in a fun and creative way. We hope to leave our mark of change in this school, whether it's visible or not. Change comes in many forms but the one we expect to see is the person; changing one's self for the betterment of others. Change is inevitable, some are bad and some are good but if we don't try, we will never learn.

## 世界で活躍する若者を育てます To the world from Miyakonojo Higashi

**デュアル教育**

職業教育による本物の人材育成

**グローバル教育**

グローバル化に対応できる人材育成

**礼節道徳教育**

日本人としての基本的人格の育成



学校法人豊栄学園 都城東高等学校

都城東高等学校広報誌 第19号 発行日: 2016年10月 発行: 学校法人豊栄学園都城東高等学校

〒889-1996 北諸県郡三股町大字樺山1996番地

TEL: 0986-52-1010 FAX: 0986-52-1011 E-mail: mh-hs-so@btvm.ne.jp

学校の最新情報はウェブサイト (<http://miyako-higashi.ac.jp/>) でチェックできます。